

2017こだいら合唱団 東村山交響楽団演奏会

多摩北部都市広域行政圏協議会（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市で構成）では、

文化・スポーツ事業を多摩六都フェアとして広域的に実施しております。

その一環として圏域5市で募集し結成された2017こだいら合唱団と東村山交響楽団による公演を行います。

オーケストラと合唱団の美しいハーモニーをお楽しみください。

プログラム ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」作品43より
序曲、イントロダクション、パストラレ、フィナーレ
メンデルスゾーン：交響曲第2番「讃歌」作品52



2016こだいら合唱団小平市民オーケストラ演奏会より

2017年
12月17日[日]

15:00開演(14:30開場)

ルネこだいら 大ホール

(西武新宿線小平駅南口より徒歩3分)



ルネこだいら
小平市民文化会館

■料 金：全席自由 1,700円

■チケット発売：友の会 9月29日(金)／一般 10月2日(月)

ルネこだいらチケットカウンター ☎042-346-9000

電話予約 9:00~17:00 / 窓口販売 9:00~19:00

※チケットの取扱いは、ルネこだいらのみ

[チケット郵送サービス]

電話予約後、チケット代に送料手数料100円を加算して郵便振替でお支払ください。
入金確認後チケットを郵送いたします。

〈郵便振替〉 加入者名：ルネこだいら 口座番号：00100-4-10291

※住所・氏名(フリガナ)・電話番号を明記し、通信欄に公演名と枚数をご記入ください。

※郵便振替の振込手数料はお客様負担になります。

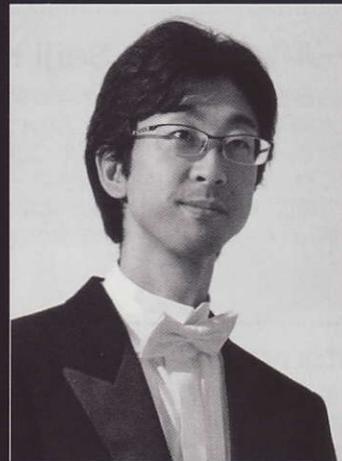
■主 催：多摩北部都市広域行政圏協議会／(公財)小平市文化振興財団

■問合せ：(公財)小平市文化振興財団 TEL 042-345-5111

■この公演には託児サービスがございます。12月8日(金)までに下記へご予約ください。

予約先：ママイト埼玉支部 ☎048-752-7711 月~金/9:00~18:00

託児料：0歳/3,000円 1歳~小学校3年生/2,000円



中島章博(指揮)



澤江衣里(ソプラノ1)



黒田なるみ(ソプラノ2)



金沢青児(テノール)



菅 哲也(オルガン)

■出演者

指 揮：中島章博

管 弦 楽：東村山交響楽団

合 唱：2017こだいら合唱団

独 唱：澤江衣里(ソプラノ1)

黒田なるみ(ソプラノ2)

金沢青児(テノール)

オルガン：菅 哲也

合唱指導：柳嶋耕太、安富貴代子、中村 響、渡辺研一郎

*やむを得ない事情により、演奏曲目等に変更のある場合がありますので、あらかじめご了承ください。

*開演時間を過ぎますとご入場をお待ちいただく場合がございます。

*2階席をご利用の場合、エレベーターはございません。階段のみのご利用となりますのであらかじめご了承ください。

*ルネこだいらにはお客様のための駐車場がありませんので、ご来場には公共交通機関等をご利用ください。

*小学校入学前のお子様の入場は、ご遠慮ください。

*車椅子席をご利用の方は、事前にご連絡ください。

指揮：中島章博 Akihiro Nakajima

私立武蔵高等学校、早稲田大学理工学部、東京大学工学系研究科修士課程を経て同博士課程へ進学した後、ザルツブルク・モーツァルテウム大学指揮科に留学。帰国後、博士課程を修了し、博士(工学)を取得。専門は建築音響工学。2012年、クルト・レーデル指揮コンクール2012にて、1位なしの2位に入賞。2016年にはMIN-ON Conductor's Seminar in KOREAにて優秀受講者に選ばれ、江南交響楽団を指揮した。

これまで、シュトゥットガルト室内管弦楽団、チェコ国立モラヴィア・フィルハーモニー管弦楽団、リトアニア・カウナス交響楽団、タリン・シンフォニエッタ、ブルガリア・クラシックFMオーケストラ、オーストリア現代音楽アンサンブル等を指揮。

一方、2015年5月、TBSテレビ「マツコの知らない世界」に出演し、番組内でMCFオーケストラとちぎを指揮、奏者として加わったマツコ・デラックス氏と共演。同年7月に乃木坂46「羽根の記憶」のミュージックビデオに、2017年4月および6月に日本テレビのドラマ「ボク、運命の人です」に、ともに指揮者役として出演した。加えて、2017年1月より群馬テレビにて放送のアニメ「戦隊ヒーロー スキヤキフォース」の作曲を担当するなど、近年はメディアでの活動や作曲等も幅広く行っている。

指揮を故クルト・レーデル、デニス・ラッセル・デイヴィス、ホルヘ・ロッター、曾我大介、シメオン・ピロンコフの各氏に、フルートを湯川和雄、岩佐和弘の両氏に師事。



ソプラノ1：澤江衣里 Eri Sawae

島根県益田市出身。国立音楽大学声楽科首席卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国人作曲家R・クイルターの歌曲を研究し、英語と音楽の関係・結びつきに関する論文により博士号(音楽)を取得。声楽を佐藤峰子、永井和子の両氏に師事。日本学術振興会より奨学金を得て2010年と2012年、ロンドンに短期留学。2006年から、バッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして国内外の演奏会、レコーディングに参加。2015年、紀尾井シンフォニエッタ東京創立20周年記念特別演奏会バッハ(口短調ミサ曲)(トレヴァー・ピノック指揮)、北区第九演奏会(大友直人指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団)、2017年、第29回丹沢音楽祭ブームス(ドイツ・レクイエム)(山田和樹指揮、日本フィルハーモニー交響楽団)においてソプラノソロを務め好評を博した。第79回日本音楽コンクール声楽部門第2位入賞。第11回東京音楽コンクール2位入賞(最高位)。東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。

ソプラノ2：黒田なるみ Narumi Kuroda

国立音楽大学附属高等学校を経て、国立音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。カールスルーエ国立音楽大学(ドイツ)大学院修士課程を最優秀で修了。バーデン・ヴュルテンベルク州芸術財団より芸術基金を授かる。同時にアムステルダム王立音楽院(オランダ)及びブリュッセル王立音楽院(ベルギー)マスターコース修了。オランダ・ハーグに招かれ、デパーウ宮殿にて初リサイタル。2013年「日本演奏連盟/増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ」で銀座王子ホールにて帰国リサイタルを開催、音楽誌等で絶賛を博す。ベートーヴェン(交響曲第九番)ほか、ベルゴレージ(スターバト・マーテル)、ドヴォルザーク(ミサ曲二長調)など宗教作品のソリストも務める。さらに近年より、藤原歌劇団(魔笛)公演でディクションを担当する等、ドイツ語舞台発音法指導にも携わっている。

文化庁新進芸術家海外研修員。日本演奏連盟会員。慶應義塾女子高等学校声楽非常勤講師。



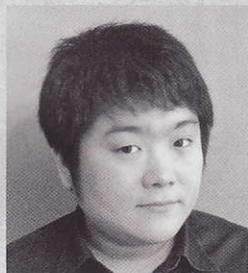
テノール：金沢青児 Seiji Kanazawa

愛知県名古屋市生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学声楽科卒業。大学院音楽研究科声楽専攻に在籍。東京藝術大学バッハカンタータクラブのメンバーとして、J.S.バッハの多数の教会カンタータ、ミサ曲口短調などのソリストを務める。また古楽アンサンブル コントラポント、声楽アンサンブル ヴォクスマーナ、Salicus Kammerchorの定期演奏会や、サントリー芸術財団サマーフェスティバル2015に参加するなど、古楽から新作初演を含む現代音楽にいたるまで幅広い活動を行っている。本年11月18日、藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会にて、バッハ「ミサ曲口短調」テノールソリストでの出演が決まっている。

オルガン：菅 哲也 Tetsuya Kan

国立音楽大学器楽学科オルガン専攻を卒業。同大学院音楽研究科修士課程を修了後、ドイツ学術交流会(DAAD)給費留学生として渡独。ドイツ国立ケルン音楽大学を卒業。これまでに、日本及びヨーロッパ各地で演奏、録音を行っている他、オーケストラ、合唱団との共演、通奏低音奏者としてバロックアンサンブルへの参加も数多い。

現在、国際基督教大学主任オルガニスト。同大学教養学部及び宗教音楽センター講師。国立音楽大学オルガン科講師。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所講師。



合唱指導：柳嶋耕太 Kouta Yanagishima

2011年に渡独。マンハイム音楽・表現芸術大学指揮科を経て、ザール音楽大学指揮科を卒業。在学中から、オッガースハイム聖セシリア教会合唱団専任指揮者、ザール福音派合唱協会客演指揮者を務める。

2015年、ドイツ若手指揮者の登竜門であるドイツ音楽評議会・指揮者フォーラム研究員に日本人として初めて選出、同時にCarus出版より「Bach vocal」賞を授与される。以来、ベルリン放送合唱団、北ドイツ放送合唱団、ザールブリュッケン室内合唱団をはじめとするドイツ国内各地の著名プロ/セミプロ合唱団を指揮。

合唱指揮をゲオルク・グリウン、指揮を上岡敏之、声楽をアンネ = カトリーヌ・フェティックの各氏に師事。Projektchor Philharmonia 指揮者。vocalconsort initium 指揮者。室内合唱団 vox alius 音楽監督。

本年10月に完全帰国。国内での今後の活動が期待されている。